（様式1）

学校番号	26	学校名	茨城県立那珂湊高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・教育諸法規
・学習指導要領

校訓

自主　　勤勉　　協和

学校の教育目標

・基本的生活習慣の確立と規範意識の高揚
・きめ細やかな指導による進路希望の実現
・部活動の活性化による高校生活の充実

生徒の実態

・挨拶ができ、明るく活発な生徒が多い。また、部活動が盛んであり、意欲的に取り組んでいる。

・目標や理想を持って主体的・計画的に取り組む生徒が少ない。

・経済的な環境が進路希望に影響を与えている。

保護者の願い

子ども達の進路希望の実現

道徳教育重点目標

物事を正しく判断し、時と場に応じた適切な言動がとれるようにさせる。

地域の実態

おさかな市場や漁港に育まれた漁業の歴史と文化、反射炉などの史跡やみなと八朔まつりなど深い伝統を持つ地域である。

各教科・科目

国語	読み、話し、書き、聞くことで心情を豊かにし、よりよい人間形成を図る。
地歴	日本と世界の歴史の流れを理解し、日本人としての今後の生き方を考察する。
数学	数学の基本的な概念・原理の理解を深め、法やきまりの大切さを感じさせる。
理科	自然の事物・現象から論理的な考え方を養い、自然を愛する心情を育てる。
保体	健康・安全や運動についての理解と運動実践を通して、健康の保持増進、体力の向上を図る。
芸術	芸術活動を通し、芸術を愛好する心や感情を磨き、豊かな情操と創造性を育む。
外国語	言語や文化に対する関心を　持ち、国際理解と異国人の意思や考えを理解する態度を育てる。
家庭	家庭生活に関わる知識・技能を修得し、望ましい生活習慣を身につける。
情報	情報に関する科学的な見方や考え方を養い、情報モラルの育成を図る。
総合的な探究の時間	状況に応じた適切な言葉と行動、また、探究活動で必要となる計画性、判断力、対応力の育成を図る。
専門（商業）	「商業」ビジネスに対する望ましい概念や構えを身に付け、人間関係の形成や社会性、道徳性を育む。

特別活動

ホームルーム活動

・月に1回以上は豊かな心の育成に向けた指導を行う。

・様々な活動を通して、学級の一員としての自覚を促す。

・人間としての望ましい在り方、生き方について考えさせる。

[生徒会活動]
学校生活の充実や改善・向上を図る自主的・実践的な態度を養う。

[学校行事]
学校行事を通して、他人との関わり方を学ぶ。行事の公開により、PTAや地域との連携を図る。

[部活動]
規律や礼儀を学ぶと共に、何事もあきらめない我慢強い生徒を育てる。

公民科

公共

・公共の基本原理について学習し「公共」とは何かを考えるよう促す。
・現代社会の諸課題を知り、主体的に考え判断する能力を育てる。

〈学習活動〉
基本的人権・政治参加・様々な格差・多様な文化や社会について考え、行動できる生徒を育てる。

生徒指導

・基本的生活習慣の確立
　① 遅刻・欠席・問題行動の減少
　② 服装・挨拶・言葉遣い等のマナーの向上

・規範意識の向上
　① 社会性・公共性における意識の向上
　② 職員室入室時や立哨指導時における具体的指導及び家庭・地域・関係諸機関との連携

家庭との連携

・道徳性の育成には、家庭や地域での教育が基盤になっていることを再認識し、学校との連携強化に努める。

・公開授業や保護者面談・広報活動・後援会等を通じて道徳教育の深化を図る。

地域社会との連携

・地域企業の連携や交流を図り、デュアルシステム等を通じ、勤労観や就職観の育成に努める。
・総合的な探求の時間に那珂湊の歴史、文化等を探究し、その成果を学校行事を通して地域住民に向けて発表する。
・茨城県立高校初めてのコミュニティ・スクール導入校として、地域と強いつながりを持ちながら、よりよい学校づくりを目指している。